

# 古き良き能登の風景 間垣の里ルート

A 鴨ヶ浦 → B ぞうぞう鼻展望台 → C 桶滝  
D 間垣の里 大沢・上大沢 → E 男女滝

冬期は観光  
タクシーが  
オススメです

海を見下ろす絶景を見ながら進むと、民家を覆うように立つ間垣が現れます。入江に舟がずらりと並び、黒瓦の家々が集まった小さな漁村が点在する能登らしい風景を味わって。



## A 鴨ヶ浦

透明度抜群の海が広がり、泳いでいる魚や磯の生き物を観察できます。海に接した珍しい海水プールもあり。



## B ぞうぞう鼻展望台

奇岩が多い西保海岸を広く見渡せる展望台。細長く伸びた、象の鼻のような岩も数か所見られるので、この名前に。



象の鼻を  
探せ！



## C 桶滝

大沢町から山側へ入り、森のなかの遊歩道を進むと現れます。岩の真ん中に大きな穴があり、そこから水が流れ落ちるといった珍しい形状。底が抜けた桶のように見えるのが、名前の由来。



冬の日本海は厳しい

## D 間垣の里 大沢・上大沢

間垣とは、細い竹を使った能登独特の垣根。冬に吹き付ける激しい海風から、家屋を守ってくれます。昔ながらのこの風景も、今ではこのエリアを含む限られた地区でしか見られません。



約4m



## E 男女滝

2本が寄り添うように流れる滝は、向かって右側が「男滝」、左側が「女滝」。春には見事なソメイヨシノが咲き乱れる、隠れたお花見スポット。